

# 「見学会 in 船橋」のご案内

## 『景観まちづくり学習・体験見学会』

皆様には日頃より、（公社）千葉県建築士事務所協会事業にご理解ご協力頂きありがとうございます。この度、見学会を企画しましたので、ご参加の程よろしくお願い致します。

公益社団法人 千葉県建築士事務所協会  
景観まちづくり委員会 委員長 出堀義夫

## 『灯明台に照らされたまち船橋の商業的景観の今を巡る』

船橋市は昭和 12 年、船橋町、葛飾町、八栄村、法典村、塚田村の 2 町 3 村が合併して誕生しました。当時の人口は、約 4 万 3 千人。そこから約 80 年の時を経て、船橋市は全国有数の人口を有し、豊かな文化や産業を誇る都市へと成長しました。

積み重ねられた歴史と、今も発展を続ける活力、その両方を併せ持つまち『ふなばし』を巡ってみませんか？

日 時	令和 6 年 3 月 16 日（土）
集合時間	午前 9 時 40 分 集合
集合場所	JR 京葉線・武蔵野線 『南船橋駅』 改札口集合
参加費	無料
定 員	先着 15 名（定員になり次第締め切らせて頂きます）
申込期限	参加をお申し込みの方は別紙申込書にご記入頂き、 令和 6 年 3 月 7 日（木）までにメールまたは FAX で事務局宛に 送信下さい。

### <見学スケジュール>

午前 10 時 00 分から



#### ■船橋漁港の朝市 見学

場所：船橋港親水公園（千葉県船橋市浜町 2-1）

開催時間：午前 9 時～午前 11 時

- ・都心から 30 分圏内に位置する船橋漁港では、新鮮で美味しい水産物が水揚げされています。
- ・船橋市民の皆様はもちろん、近隣地域にお住いの方も船橋漁港の朝市へ足をお運び下さい。



午前 10 時 40 分まで見学

海老川沿いを散策（北進）海老川橋を右折（徒歩 20 分）

↓  
↓  
↓  
↓  
↓  
午前 11 時 10 分

■船橋橋

■海老川橋

- ・船橋市の地名の由来がわかる銘板、その他



↓  
↓  
↓  
↓  
↓  
午前 11 時 50 分まで見学

■船橋大神宮 見学

- (意富比神社本殿、灯明台、他)
- ・ふなばし街歩きネットワーク解説員による歴史・由緒などの説明(約 40 分)
- ・見学



↓  
船橋市地方卸売市場まで(徒歩 20 分)

午後 12 時 10 分

■船橋市地方卸売市場 見学・昼食

- ・日建設計による吊り屋根構造建築物(1967 年建築学会賞業績賞受賞)
- ・見学及び昼食(お店は各自選択)(約 80 分)



午後 1 時 30 分まで見学

↓  
海老川沿いを散策(南進)海老川橋を右折(徒歩 20 分)

午後 1 時 50 分

■廣瀬直船堂 見学 : 本町 3-6-1

■森田呉服店 見学 : 本町 4-36-14

- ・見学(約 20 分)
- (徒歩 10 分)



午後 2 時 20 分

■仲通り商店街 見学

- ・商業地繁華街系路地市街地
- ・見学(約 20 分)

午後 2 時 40 分頃 見学会終了

↓  
船橋駅まで徒歩約 20 分

↓  
船橋駅午後 3 時 00 分ころ到着 解散

↓  
船橋駅近辺で交流会(参加希望の方)  
午後 3 時~5 時まで

交流会予定場所: そじ坊

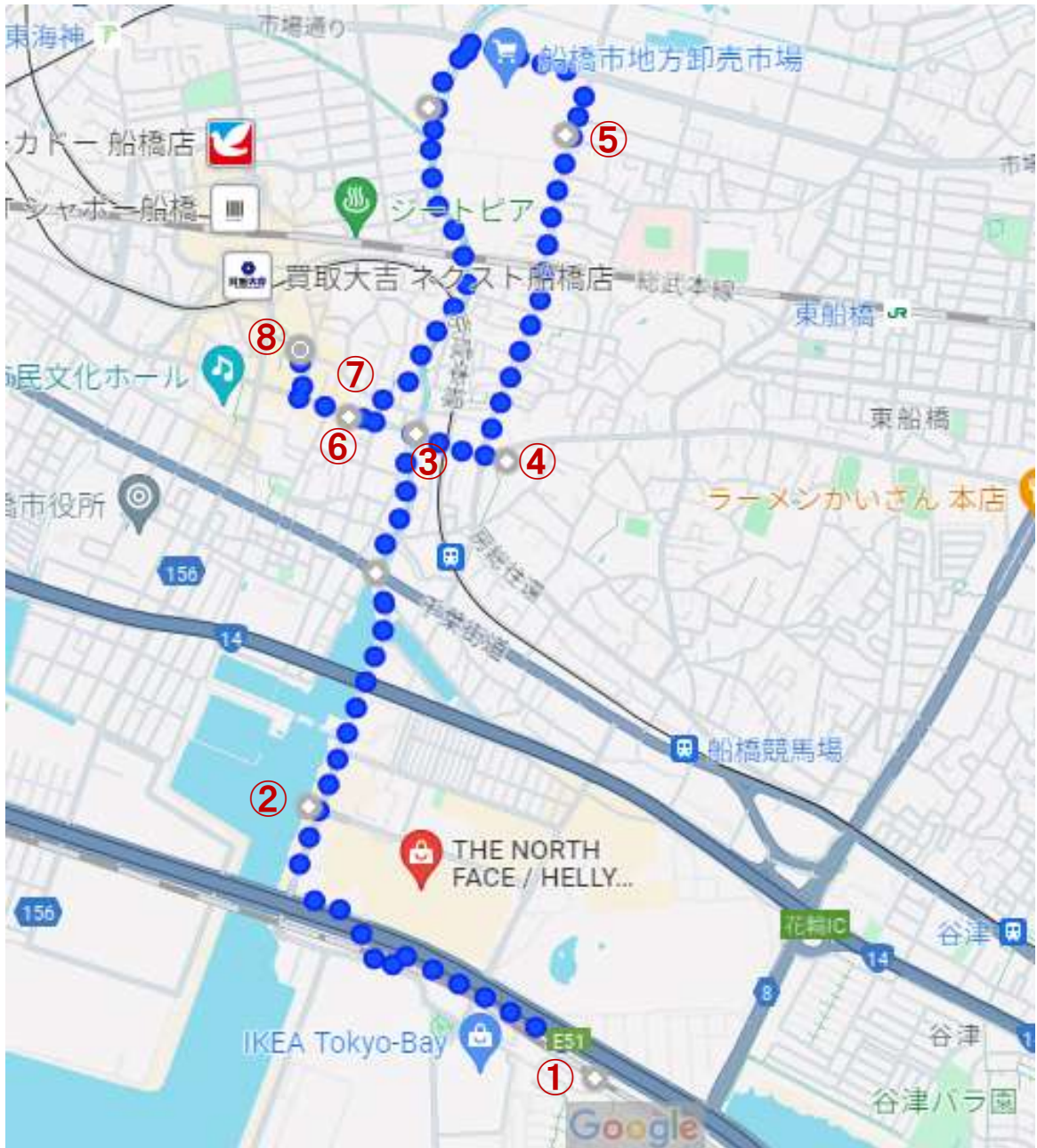
(会費: 5, 000 円)

船橋市本町 1-3-1 FACE ビル 3F TEL:047-425-8226

◆◆◆ 見学先の所在地・連絡先等 ◆◆◆

1. 南船橋駅 : 船橋市若松2丁目1
  
2. 漁港の朝市の会場 : 船橋港親水公園  
船橋市浜町2丁目1  
(南船橋駅から徒歩18分)
  
- 船橋橋 : 船橋市宮本2丁目14
3. 海老川橋 : 船橋市宮本1丁目22
  
4. 船橋大神宮 : 船橋大神宮社務所 047-424-2333  
船橋市宮本5-2-1
  
5. 船橋市地方卸売市場 : 船橋市地方卸売市場協力会 047-424-1151  
船橋市市場1-8-1
  
6. 廣瀬直船堂 : 船橋市本町3-6-1
7. 森田呉服店 : 船橋市本町4-36-14
  
8. 仲通り商店街 : 船橋市本町

◆◆◆案内図◆◆◆



見学コース 案内図

# 「見学会 in 船橋」見学会参加申込書 R6.3.16

申込書送付先：(公社) 千葉県建築士事務所協会

E-mail：[jm@chiba-jk.or.jp](mailto:jm@chiba-jk.or.jp)

FAX：043-225-2066

申込日 令和 年 月 日

フリガナ		生年月日	年齢
参加者氏名			
事務所名			
事務所住所	〒		
T E L			
F A X			
携 帯			
E - m a i l			
交流会参加 有 無	いずれかにチェックお願いいたします。 <input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加 <input type="checkbox"/> 当日決める		

※参加者が複数いる場合は申込書をコピーしお申込下さい。

※この申込書に記載された個人情報は見学会実施以外の目的には使用いたしません。

※見学会参加をお申し込みの方は本申込書にご記入頂き、令和6年3月7日(木)までに  
メールまたはFAXで事務局宛に送信下さい。

## 景観まちづくり見学会レポート

報告日：令和 6 年 3 月 16 日（報告者：渡部 精）

名 称	船橋市文化財建造物等見学会	主 催	(公社)千葉県建築士事務所協会 景観まちづくり委員会
日 時	令和 6(2024)年 3 月 16 日 9:40~15:00	場 所	船橋大神宮・船橋市地方卸売市場・他
参加人数	10 名 内訳（・協会員：10名）、船橋大神宮では任意団体「ふなばし街歩きネットワーク」7名と合流		
概 要 (行 程)	見学会 ・9:40 南船橋駅改札口集合、 ・10:00~10:40 船橋港親水公園（漁港の朝市を見学）		
	・10:50~ 海老川沿いを散策移動、 ・11:10~11:50船橋大神宮を見学(団体による解説)		
	・11:50~房総往還を移動、 ・12:10~13:30船橋市地方卸売市場を見学・市場内食堂にて昼食		
	・13:30~海老川沿いを散策移動、 ・13:50~14:10廣瀬直船堂・森田呉服店を見学		
	・14:10~徒歩移動、 ・14:20~14:40仲通り商店街を散策・見学、 ・14:50船橋駅付近で解散		

## 報告事項

## ○景観まちづくり委員会が主催する令和5年度第2回目の見学会

(目 的)	◇『灯明台に照らされたまち船橋の商業的景観の今を辿る』をテーマに、船橋大神宮を中心としたエリアを選定し、積み重ねられた歴史と今も発展を続ける活力、その両方を併せ持つまち『ふなばし』の文化を体感することを目的とした。
(実施状況)	◇船橋漁港の朝市：令和4年度まで毎月第3土曜日に船橋漁港で開催されていたが、今年度からふなばし朝市委員会（観光協会内）の運営で、場所を船橋港親水公園に移して不定期開催（令和5年度は5回）に変更された。魚貝類に限らず、農産物・加工物等の地元名産品、キッチンカー等が出店されている。
	◇海老川散策：海老川にかかる各橋の欄干や周辺には、それぞれ船橋の特徴をイメージしたレリーフや地名の由来を示した碑等が設置され、散策路やジョギングロードが整備されて、自然を満喫しながらゆっくり歩くことができる。船橋にゆかりのある文学・音楽・まんが・民芸・その他の作品レリーフが数多くある。
	◇船橋大神宮：正式には意富比神社と言う。境内にある木造3階建の灯明台は県の有形民俗文化財と市の景観重要建造物に、神楽は市の無形民俗文化財に指定されている。任意団体「ふなばし街歩きネットワーク」により、境内にある常磐神社・船玉神社・その他についても詳しい案内・解説を受けた。
	◇船橋市地方卸売市場：卸売棟（水産物仲卸店舗売場・青果物卸売場）は日建設計の設計による。252m×90m、22,000㎡の大屋根を12本の柱で支持する吊り屋根構造建築物で売場の大空間を可能にした。1967年の建築学会業績賞を受賞し、日本の構造技術を変えた建築100選にも取り上げられている。施設見学とともに、市場食堂にて昼食と休憩をとり、市場の空気を満喫した。
	◇廣瀬直船堂：大正7年（1918）に建築。周辺建物は建替えが進められたが、廣瀬直船堂は約100年前の姿を今に伝えている。市の景観重要建造物に指定されている。突然の訪問でも、店名の由来等、店主のお話を伺えた。
	◇森田呉服店：明治初期頃の趣ある和風建築が、現在も美しく維持されていて、重厚な日本家屋のたたずまいが目をひく。木造二階建、瓦葺、切妻造。休業日で外観のみの見学となった。
	◇仲通り商店街：船橋駅南口の駅前通りから細い路地に入った繁華街。昔ながらの商店街の面影を残しつつ、飲食店を中心に様々な店舗が軒を連ねている趣を感じさせる通り。行列のできる店もあり賑わっていた。
(所 感)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光協会理事の紹介により、地元の任意団体「ふなばし街歩きネットワーク」と知り合い協力を得られた。今後共良好な協力関係を保ちたいとともに、地元との接触の大切さを他所の見学会でも活かしたい。</li> <li>・本見学会の集合場所・南船橋駅周辺について、下見時に観光協会理事より『ここは船橋ハルセンターがあった所で、その後大型商業施設・オトリス場・屋内スキー場・集合住宅・アリーナその他日本を代表する様々な施設の変遷があった』ことを教えられ、ポテンシャルの特異性を感じられた。今後共、深掘りして見ていきたい。</li> <li>・維新の戦乱で、船橋大神宮も灯明台もすべて焼却し、船橋宿の街並みの大半が焼失してしまった。文献もそのため残っていない。灯明台も民間の力で再建された数少ない木造の灯台の遺産といえる。公開される正月参賀日に拝見したい。</li> <li>・国登録有形文化財だった玉川旅館（市のHPで動画映像が公開されている）は高層マンションに建て替わって、跡地では面影もないため本見学会コースから外した。実物を見ることが出来ず残念。存続の危機にある他の遺産も大切にしていきたい。</li> <li>・仲通り商店街については国が公表した地震時に著しい危険な密集市街地には該当しないと委員が指摘してくれ、船橋に残るの路地状の商業空間に飲食店が集積する場所としてプラス評価すべきことを学んだ。</li> <li>・本見学会は目的地が点在して、長距離の全行程を徒歩移動する強行軍で計画したが、多少の時間差があった程度で無事終えることが出来た。参加者や各関係者の協力の賜物と感謝すると共に、今後はよりゆとりある計画を立てたい。</li> </ul>

<見学会写真>



・南船橋 ららアリーナ前での集合写真



・船橋漁港の朝市



・朝市会場の船橋港親水公園にて



・海老川沿いを散策移動



・海老川沿いの案内看板



・海老川に架かる各種橋のキャラクター



・船橋大神宮 ネットワークによるガイド



・常磐神社前での集合写真



・灯明台



・船橋市地方卸売市場 吊り屋根構造



・サステンション構造の屋根を見学



・市場食堂



・廣瀬直船堂を見学



・森田呉服店



・仲通り商店街を散策